

Indonesia Weekly

2021年8月16日

(対象期間：2021/8/9～2021/8/13)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2021年8月13日)

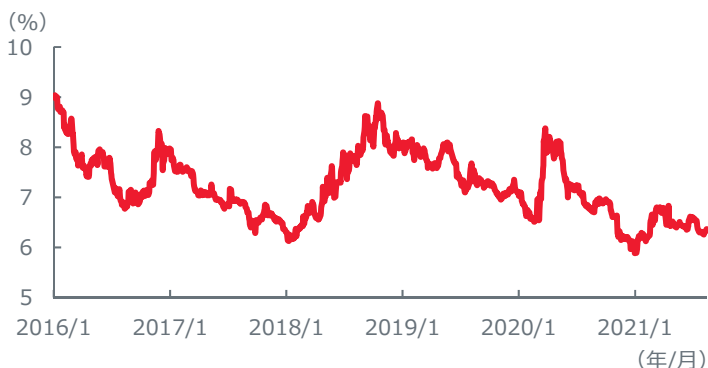


【株式市場】

インドネシア株式市場は11日がイスラム教の正月で休場だったため4日間の取引となり、前週末比で下落しました。週初はデジタルバンク関連銘柄の利益確定売りや大手銀行の4-6月期決算が市場予想を下回ったことなどから下落しました。10日、政府がジャワとパリの移動制限を16日まで延長したことも嫌気されました。12日は米国のインフラ法案可決を受けてコモディティ株などが上昇した他、建設関連株なども堅調となりました。また、パーム油価格の上昇を受けてプランテーション株も堅調となり、週末にかけては銀行株にも買い戻しの動きが見られました。

2021/8/6	2021/8/13	変化率
6,203.43	6,139.49	-1.03%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2021年8月13日)



【債券市場】

9日の債券市場は翌日のイスラム国債入札を前に様子見姿勢が強まり、利回りはやや上昇（価格は下落）しました。入札当日の応募額は堅調でしたが、当初発行予定を下回る発行額となりました。週を通じて外国人投資家による継続的な資金流出がみられ、利回りは週末にかけて上昇しました。インドネシア10年国債利回りは前週末比上昇しました。

2021/8/6	2021/8/13	変化幅
6.301	6.365	+0.064

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年8月13日)



【為替市場】

アジア各国で新型コロナウイルスの感染率が依然として高いことから、アジア通貨が全般的に下落する中で、ルピアも上値の重い展開が続きました。また、債券市場からの継続的な外国人投資家による資金流出なども重くなりました。インドネシアの感染者数は足元では減少傾向にあるものの、長期にわたる行動制限の景気回復への影響や、地方の中小企業に対する財政支出の遅れなどが懸念されました。ルピアは前週末比で対米ドルではわずかに下落し、対円ではやや上昇しました。

2021/8/6	2021/8/13	変化率
0.7649	0.7665	+0.21%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。